AsahiKASEI

選択式血漿成分吸着器

Immusorba® Series

イムソーバ

保険適用



IMMUSORBA

TR-350

承認番号 20100BZZ01128000
（選択式血漿成分吸着器 イムソーバTR）



IMMUSORBA

PH-350

承認番号 16100BZZ01530000
（選択式血漿成分吸着器 イムソーバ）

旭化成メディカル株式会社

イムソーバは、膠原病や免疫性神経疾患の血漿吸着療法のための選択式血漿成分吸着器です

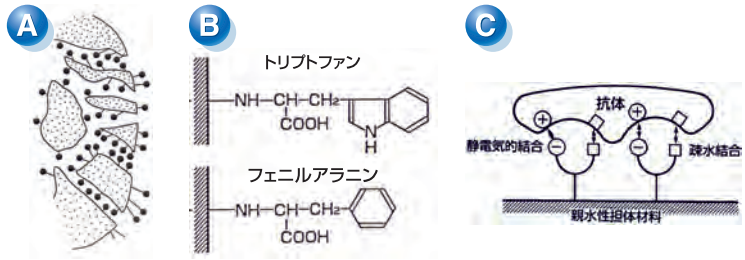
【禁忌・禁止】
アンジオテンシン変換酵素（ACE）阻害剤を服用中の患者（ショックを起こすことがある）

特　長

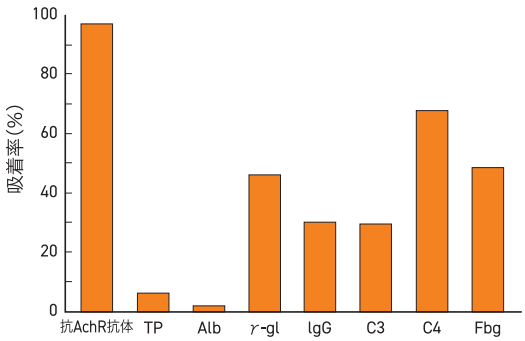
●吸着リガンドとして、トリプトファン（TR-350）、フェニルアラニン（PH-350）を使用しています。
●TR-350は抗アセチルコリンレセプター抗体を、PH-350は免疫複合体、リウマチ因子、抗DNA抗体を選択的に吸着します。
●血漿吸着療法（PA）は、単純血漿交換療法（PE）や二重濾過血漿交換療法（DFPP）で必要になる血漿製剤の補充を必要としません。
このため、血漿製剤に由来する感染性因子やアレルギー反応のリスクを回避できます。

吸着原理

イムソーバの吸着材は、ポリビニルアルコールゲルからなる多孔質ビーズの担体に、吸着リガンドが結合されています（A）。
吸着リガンドは、トリプトファン（TR-350）もしくはフェニルアラニン（PH-350）で、そのアミノ末端が担体に共有結合されています（B）。これら吸着リガンドは疎水性側鎖と陰性荷電したカルボキシル基を有しており、疎水結合および静電的結合により、病原性抗体を吸着すると考えられています（C）。

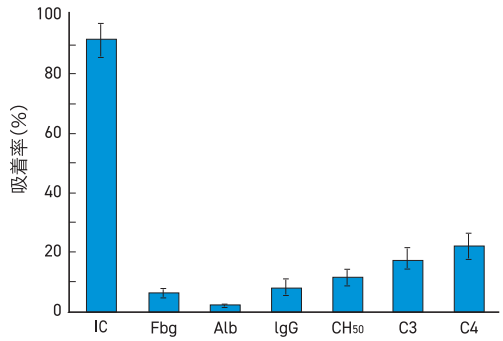


TR-350　血漿成分選択的吸着性能



重症筋無力症6症例に対してTR-350免疫吸着実施時の血漿吸着率
渋谷統寿 他：治療 1984; 66（12）: 2337-2343

PH-350　血漿成分選択的吸着性能



関節リウマチ3症例に対する免疫複合体（IC）他の血漿成分吸着率
熊谷宗士 他：Immunohaematology 1985; 7（4）: 448-451

仕　様

吸着器			
		TR-350	PH-350
吸着材	素材	トリプトファン固定化ポリビニルアルコールゲル	フェニルアラニン固定化ポリビニルアルコールゲル
	容量	350mL	
充填液		ピロ亜硫酸ナトリウム水溶液	塩化ナトリウム水溶液
プライミングボリューム		300mL	
容器	材質	ポリプロピレン樹脂	
	寸法	Φ62mm x 199mm	
容器耐圧強度		66kPa（500mmHg）	
滅菌法		高圧蒸気滅菌	

微粒子除去フィルター		
フィルター（中空糸）	素材	ポリエチレン（親水化剤：エチレン・ビニルアルコール共重合体）
	膜面積	0.07m²
容器	材質	ポリ塩化ビニル樹脂（可塑剤：フタル酸ジ-2-エチルヘキシル）
	寸法	Φ20mm x 100mm
プライミングボリューム		30mL
容器耐圧強度		66kPa（500mmHg）
滅菌法		エチレンオキサイドガス滅菌

診療報酬情報

疾患名	TR-350	PH-350	適用条件等*
全身性エリテマトーデス（SLE）	×	○	月4回を限度
悪性関節リウマチ（MRA）	×	○	週1回を限度
重症筋無力症（MG）	○	×	一連につき月7回を限度に3月間に限る
ギラン・バレー症候群（GBS）	○	○	一連につき月7回を限度に3月間に限る
多発性硬化症（MS）	○	○	一連につき月7回を限度に3月間に限る
慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（CIDP）	○	○	一連につき月7回を限度に3月間に限る
自己免疫性脳炎（AE）**	○	×	一連につき月7回を限度に3月間に限る

* 疾患により重症度等の制限がある場合があります。　** 令和８年６月１日から

医療従事者向け
情報サイト（血漿交換）

旭化成メディカル株式会社
〒100-0006
東京都千代田区有楽町1-1-2　日比谷三井タワー
TEL: 03-6699-3771
www.asahikasei-medical.co.jp

FSC ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C111730
non VOC ink eco UV
GOLD+ 環境保護印刷 P14-0180

No.2026.6-H-1769